

資料編



- 目 次 -

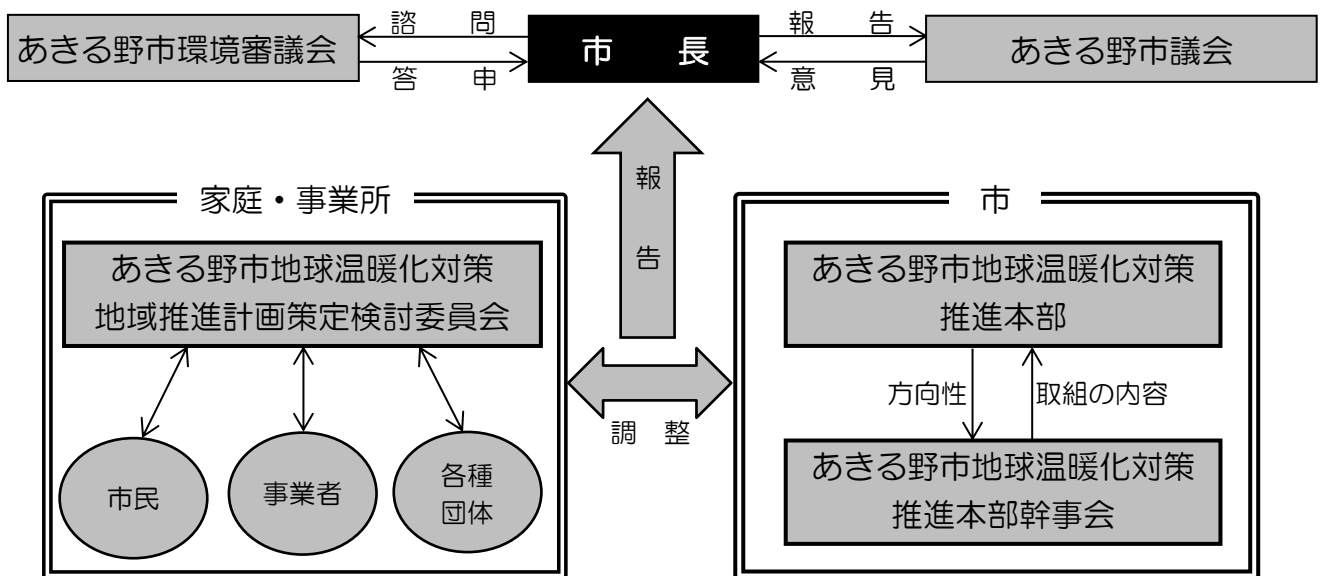
1	検討体制.....	85
2	検討の経緯.....	88
3	用語解説.....	90
4	地球温暖化対策に関するアンケート調査結果.....	94
5	省エネ型生活 10 か条.....	116
6	削減効果（削減量）の算定.....	117

1 検討体制

「あきる野市地球温暖化対策地域推進計画」（以下「本計画」といいます。）の検討は、市民、事業者及び各種団体の代表者 10 名からなる「あきる野市地球温暖化対策地域推進計画策定検討委員会」（以下「検討委員会」といいます。）と、庁内横断組織である「あきる野市地球温暖化対策推進本部」及び「あきる野市地球温暖化対策推進本部幹事会」（以下「推進本部」及び「幹事会」といいます。）で行いました。

また、識見を有する者、市民、事業者からなる「あきる野市環境審議会」に、「あきる野市地球温暖化対策地域推進計画（案）」について諮問し、平成 26 年 6 月 9 日に答申をいただきました。

▼ 図 検討体制図



(1) あきる野市環境審議会 委員名簿 (2014 (平成 26) 年 4 月 11 日現在)

職務	氏名	所属
会長	志村 秀男	(元) あきる野市緑地保全審議会 会長
副会長	青木 旦治	あきる野市緑地保全審議会 会長
委員	栗原 晋二	(元) あきる野市都市環境審議会 会長
委員	松村 博文	あきる野市環境委員会 委員長
委員	石川 和助	あきる野市観光協会 会長
委員	鶴田 和男	あきる野商工会 会長
委員	平野 正延	あきる野市農業委員会 会長
委員	伊東 一郎	あきる野市都市環境審議会 委員
委員	小澤 昇	あきる野市清流保全協力員
委員	豊嶋 雅代	あきる野市廃棄物減量等推進員

(2) あきる野市地球温暖化対策地域推進計画策定検討委員会 委員名簿
(2013(平成25)年3月31日現在)

職務	氏名	所属
委員長	江添 真司	エネルギー供給事業者
副委員長	石川 稔	あきる野市環境委員会
委員	柏倉 倫子	市民
委員	栗原 晋二	市民
委員	私市 豊	大規模事業者(公立阿伎留医療センター)
委員	岩田 有司	大規模事業者(株式会社東京サマーランド)
委員	渡会 豊	大規模事業者(富士通セミコンダクター株式会社)
委員	平野 寿一	あきる野商工会
委員	南 征夫	あきる野市町内会・自治会連合会
委員	森下 茂樹	あきる野市農業委員会

(3) あきる野市地球温暖化対策推進本部 本部員名簿
(2014(平成26)年3月31日現在)

職務	氏名	所属
本部長	萩原 豊吉	副市長
副本部長	浦野 治光	環境経済部長
本部員	尾崎 喜己	企画政策部長
本部員	佐藤 栄次	総務部長
本部員	田中 豊昭	市民部長
本部員	宮田 賢吾	健康福祉部長
本部員	森田 勝	健康福祉部子育て担当部長
本部員	高橋 勇	都市整備部長
本部員	荒井 浩之	会計管理者
本部員	前野 栄作	議会事務局長
本部員	鈴木 恵子	教育部長
本部員	新村 紀昭	教育部指導担当部長
本部員	山田 雄三	教育部生涯学習担当部長

(4) あきる野市地球温暖化対策推進本部幹事会 幹事会委員名簿
(2014(平成26)年3月31日現在)

職務	氏名	所属
幹事長	浦野 治光	環境経済部長
副幹事長	吉澤 桂一	環境経済部 環境政策課長
幹事会委員	田中 信行	企画政策部 企画政策課長
幹事会委員	門脇 徹	企画政策部 財政課長
幹事会委員	平野 光彦	総務部 総務課長
幹事会委員	加藤多香之	総務部 契約管財課長
幹事会委員	武藤 進	総務部 地域防災課長
幹事会委員	瀬戸 照代	市民部 五日市出張所長
幹事会委員	田野倉裕二	環境経済部 生活環境課長
幹事会委員	山際 由晃	環境経済部 農林課長
幹事会委員	山本 常雄	環境経済部 観光商工課長
幹事会委員	大出 英祐	健康福祉部 生活福祉課長
幹事会委員	角田 一	健康福祉部 高齢者支援課長
幹事会委員	市川 勤	健康福祉部 児童課長
幹事会委員	平野 泰弘	健康福祉部 児童館担当課長
幹事会委員	吉澤 辰夫	都市整備部 管理課長
幹事会委員	清水 保治	都市整備部 建設課長
幹事会委員	丸山 誠司	都市整備部 施設営繕課長
幹事会委員	小林 賢司	教育部 教育総務課長
幹事会委員	千葉 貴樹	教育部 指導担当課長
幹事会委員	木下 義彦	教育部 学校給食課長
幹事会委員	関谷 学	教育部 生涯学習スポーツ課長
幹事会委員	岡野 要一	教育部 スポーツ・公民館担当課長
幹事会委員	松島 満	教育部 図書館長

2 検討の経緯

本計画は、2011（平成23）年11月18日から2014（平成26）年3月にわたり、検討委員会と推進本部・幹事会での検討を重ね、計画案をとりまとめました。その後、本計画案を公表し、市民の方や事業者の方から意見をいただくとともに、環境審議会への諮問・答申を経て、策定に至りました。

また、2012（平成24）年3月には、市民の方や事業者の方を対象とした「地球温暖化対策に関するアンケート調査」を実施し、地球温暖化に関する意識や対策の実施状況などを把握し、本計画の策定に活用しました。

（1） 環境審議会での審議経緯

回	開催日時	審議事項
第1回	平成26年 4月11日(金)	・諮問について
第2回	平成26年 6月 9日(月)	・あきる野市地球温暖化対策地域推進計画（案）に寄せられた意見などについて ・答申について

（2） 検討委員会での検討経緯

回	開催日時	検討事項
第1回	平成23年 11月18日(金)	・地球温暖化対策地域推進計画の策定概要について ・地球温暖化対策地域推進計画の構成について
第2回	平成24年 2月28日(火)	・あきる野市の温室効果ガス排出量の現状について ・住民等の意識調査（アンケート）について
第3回	平成24年 8月 8日(水)	・地球温暖化対策に関するアンケート調査結果について ・温室効果ガス排出量の将来推計について ・基準年度及び削減目標について
第4回	平成24年 10月 2日(火)	・地球温暖化対策地域推進計画の全体構成案について ・地球温暖化対策地域推進計画施策案について
第5回	平成24年 11月 5日(月)	・地球温暖化対策地域推進計画（素案）について
第6回	平成25年 1月18日(金)	・地球温暖化対策地域推進計画（案）について
—	平成25年 3月25日(月)	・地球温暖化対策地域推進計画（案）を市長に報告



(3) 推進本部及び幹事会での検討経緯

回	開催日時	区分	検討事項
準備会	平成24年10月19日(金)	推進本部	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化対策地域推進計画全体構成案及び施策案について 基準年及び削減目標等について
第1回	平成24年11月13日(火)	幹事会	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化対策推進本部幹事会副幹事長の互選 地球温暖化対策地域推進計画(素案)について
第1回	平成24年11月14日(水)	推進本部	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化対策地域推進計画(素案)について
—	平成25年2月20日(水) ～平成25年3月8日(金)	推進本部 幹事会	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化対策地域推進計画(案)について(※)
第2回	平成26年2月17日(月)	幹事会	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化対策地域推進計画(案)について
第2回	平成26年2月21日(金)	推進本部	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化対策地域推進計画(案)について
—	平成26年3月7日(金) ～平成26年3月17日(月)	推進本部 幹事会	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化対策地域推進計画(案)について(※)

※については、会議型式をとらずに、書面による意見集約を行いました。

3 用語解説

掲載頁	用語	解説
2	移動平均	一定期間の間隔を定め、その間隔内の平均値を連続して計算することにより、物事がこれから先どうなっていくかなどの動向を知ろうとする統計の手法の一つです。
3	水ストレス	生活などに必要となる水が不足し、水の需要と供給のバランスが崩れた状態のことです。
3	子午面循環	<p>子午面とは子午線を含む平面のことであり、子午線とは地球の赤道に直角に交差するように、北極と南極を結ぶ線のことです。</p> <p>空気は、暖かくなると密度が小さくなり、上昇しやすくなります。また、冷たくなると密度が大きくなり、下降しやすくなるという性質があります。</p> <p>赤道付近の太陽放射などで暖められた空気が上昇し、ある程度の緯度まで達すると、冷えて下降をはじめます。これにより、ある範囲の子午面（南北の範囲）において、空気の循環が起こります。</p> <p>この現象を大気循環の一つである子午面循環といいます。</p>
3	感染症媒介生物	<p>ウィルスなどの感染による病気（感染症）を仲介する生物のことです。その生物自身が病原体ではないものの、ウィルスなどの病原体を運ぶことで、感染症の拡大につながります。</p> <p>代表的な生物としては、マラリアやデング熱、日本脳炎を媒介する「蚊」があげられます。</p>
7,8,10, 35,36, 53,54, 55,63, 67,70, 71	再生可能エネルギー	<p>再生可能エネルギーとは、「エネルギー供給事業者による非化石エネルギー源の利用及び化石エネルギー原料の有効な利用の促進に関する法律」（平成21年法律第72号）において、「エネルギー源として持続的に利用することができる」と認められるもの」として規定されたエネルギーのことです。太陽光、風力、水力、地熱、太陽熱、大気中の熱その他の自然界に存する熱、バイオマスがあげられます。</p> <p>再生可能エネルギーは、石油などの化石エネルギーと異なり、枯渇せず繰り返し使え、発電時や熱利用時に地球温暖化の原因となる二酸化炭素をほとんど排出しないエネルギーです。</p>

掲載頁	用語	解説
9,35	生物多様性	<p>様々な生態系が存在し、生物の種の違いや、同じ種の中で遺伝子の違いが存在することです。</p> <p>生物多様性の保全は、人間が生存していく上で不可欠な生存基盤としても重要であり、「生物多様性条約」に基づき、わが国でも第4次計画に該当する「生物多様性国家戦略2012-2020 ～豊かな自然共生社会の実現に向けたロードマップ～」（2012（平成24）年9月28日）が定められています。この中では、様々な角度からの生物多様性の保全などに向けた取組が示されています。</p>
13,23,27	二酸化炭素換算（CO ₂ 換算）	<p>各温室効果ガスの排出量を算定する当たり、地球温暖化係数を用いて二酸化炭素の排出量に換算することです。</p>
16	温室効果ガス排出量算定手法の標準化 62市区町村共通版	<p>オール東京都内62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」において示された温室効果ガス排出量の算定手法のことです。</p> <p>「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」とは、東京都内の62市区町村による広域的な環境負荷低減活動の総称です。</p> <p>地球温暖化対策を進めていくためには、温室効果ガス排出量の算定が必要となりますが、各地域で状況が異なることから、全国的に統一された算定方法は確立されていません。</p> <p>このため、「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」では、各市区町村の地球温暖化対策の計画策定や施策の基礎資料として、温室効果ガス排出量の算定手法を示しました。</p> <p>都内の市区町村が、この手法により温室効果ガス排出量を算定することで、同一ベースでの温室効果ガス排出量の継続的な把握や比較などが可能となりました。</p>
35,56,57	多面的機能	<p>森林が有する様々な機能の総称です。</p> <p>森林には、木材生産機能をはじめ、湧水や洪水を緩和し良質な水を育む水源かん養機能、きれいな空気をつくるとともに気候を安定させる大気浄化・気候緩和機能、様々な生物の棲みかとして命を育む生物多様性保全機能、山の土壌を守り、山地災害を防止する土砂災害防止・土壌保全機能、二酸化炭素の吸収・固定や騒音防止などの生活環境保全機能、レクリエーションの場や教育の場の提供などの保健文化機能など、非常に多くの機能があります。</p>
35,56	水源かん養	<p>森林の土壌が、雨水を貯留し（保水機能）、河川へ流れ込む水の量を平準化して洪水を緩和するとともに、河川の水量を安定させる機能のことです。</p>

掲載頁	用語	解説
53,54,65	HEMS (ホームエネルギーマネジメントシステム)	<p>HEMSは「ヘムス」と読みます。</p> <p>家庭内のエネルギーの消費状況などを管理するシステムの中で、各家電の電気等の使用状況や太陽光発電システムの発電状況等を把握し、エネルギーの消費状況を視覚的に把握できるようにします。</p> <p>また、家電等との連携により、自動的な電源のオンオフなども可能となります。</p> <p>これらを通じ、家庭内における効率的なエネルギー消費を図ります。</p>
53,54	BEMS (ビルディングアンドエネルギーマネジメントシステム)	<p>BEMSは「ベムス」と読みます。</p> <p>ビル内のエネルギーの消費状況などを管理するシステムの中で、ビル内の配電設備、空調設備、照明設備、換気設備、OA機器等の電力使用量のモニターや制御を行うとともに、エネルギーの消費状況を視覚的に把握できるようにします。</p> <p>また、電力使用量デマンド(需要)を監視し、ピークカット制御をするデマンド応答(デマンドレスポンス)も含まれます。</p> <p>これらにより、建物における効率的なエネルギー消費や制御を図ります。</p>
53,54	スマートハウス	<p>スマートハウスとは、HEMSなどのIT(情報技術)を使って家庭内のエネルギー消費が最適に制御された住宅のことです。</p> <p>太陽光発電システムなどのエネルギーをつくりだす機器と家電などのエネルギーを使用する機器をつなぎ、効率の良いエネルギー消費を図ります。</p>
55	LED	<p>LEDとは、Light Emitting Diodeの略称で、日本語では「発光ダイオード」となります。</p> <p>半導体に電流を流すことで発光し、発熱はありません。</p> <p>また、使用する材料により発光する色を変えることもできます。</p> <p>蛍光灯の4倍の寿命であるとともに、発光に伴う消費電力が白熱球の10分の1程度と少ないことから、二酸化炭素排出量が少なく、地球温暖化対策にも寄与するとされています。</p>
56,68	施業	<p>施業とは、業務を行うことです。</p> <p>森林の施業とは、目的とする森林を育成するために行う造林、保育、伐採等の一連の森林に対する人為的行為を実施することを指します。</p>

掲載頁	用語	解 説
57,60	秋川産材利活用 検討委員会	<p>秋川木材協同組合、あきる野林業協議会、識見を有する者、素材生産者、東京都、市で組織された委員会です。</p> <p>循環型の森林整備、林業及び木材産業の活性化を目指して、秋川産材の利用拡大に向けた取組について検討を行いました。検討結果は秋川産材利用促進検討報告書（2009（平成21）年2月）にまとめられ、多摩産材モデルハウス（JR 武蔵五日市駅東側）の建築なども実現されています。</p>
59,71	木質バイオマス、 バイオマス	<p>再生可能な生物由来の有機性資源で化石資源を除いたものが「バイオマス」です。このうち、木に由来するものが「木質バイオマス」となります。</p> <p>木材等のマテリアル利用のほか、直接燃焼による発電やアルコール発酵、メタン発酵による燃料化などのエネルギー利用があります。エネルギー源として用いるとき、これを「木質バイオマスエネルギー」といいます。</p> <p>エネルギー源として用いるため、木質バイオマスを燃焼させることなどにより、二酸化炭素が発生します。しかしながら、木質バイオマスは成長過程で光合成により二酸化炭素を消費しているため、石油などの化石燃料と異なり、相対的には二酸化炭素を増やさないとされています。</p>
64	小宮ふるさと自 然体験学校	<p>地域や自然環境に対する正確な知識と自然を大切に思う気持ちを合わせて環境教育の推進を図るとともに、個人がそれぞれの能力を発揮して生きていく力をつける教育を実践し、人と自然のつながりを再認識する体験学習などを行う施設です。</p> <p>2012（平成24）年3月に138年の歴史に幕を下ろした旧小宮小学校の学校施設を活かし、周辺の自然環境や地域との連携のもと、運営を行っています。</p>

4 地球温暖化対策に関するアンケート調査結果

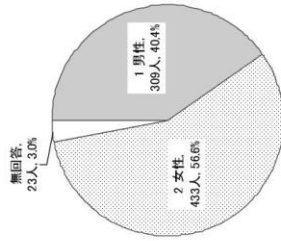
(1) 市民編

1-2 回答者属性

(1) 性別について

性別 1 男性 2 女性

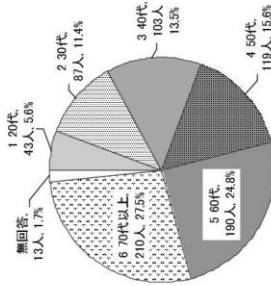
■ 性別(N=765人)



(2) 年代について

年齢 1 20代 2 30代 3 40代
4 50代 5 60代 6 70代以上

■ 年齢(N=765)



地球温暖化対策に関するアンケート調査結果 (市民編)

1-1 調査概要

(1) 調査目的

本調査は、「あさき野市地球温暖化対策地域推進計画」の策定にあたり、その基礎資料として市民の地球温暖化に対する意見や日頃の取組を把握し、本計画に反映するために実施した。

(2) 調査方法

本調査の対象は、市民2,000人とした。

対象者は、平成24年3月1日現在における市内在の20歳以上90歳未満の市民で、年代別に比例配分し、住民基本台帳をもとに無作為抽出で行った。

調査方法は郵送法とした。

(3) 回答期間

回答期間は、平成24年3月中旬(調査票到達時点)から3月28日(水)までとした。

※ただし、集計においては、精度を高めるため、5月7日まで届いたものを含めて、全て集計している。

(4) 配布・回収数

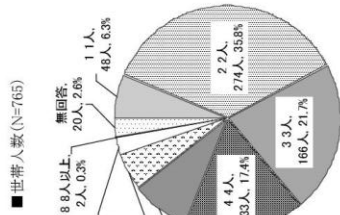
配布数は市民2,000票であり、そのうち回収数は765票(38.3%)であった。

(5) 集計処理

集計結果において、集計処理の関係から、各項目の割合の計が100%にならない場合がある。

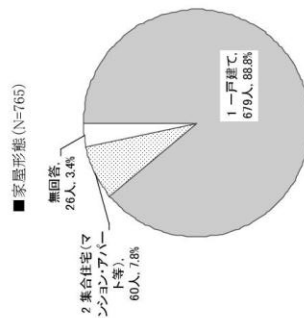
(3) 世帯数について

1 1人	2 2人	3 3人
4 4人	5 5人	6 6人
7 7人	8 8人以上	



(4) 家屋形態について

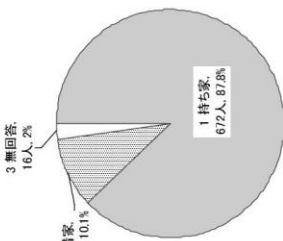
1 一戸建て	2 集合住宅(マンション・アパート等)
--------	---------------------



(5) 家屋の所有形態について

1 持ち家	2 借家
-------	------

■ 家屋の所有形態 (N=765)



2 各設問への回答

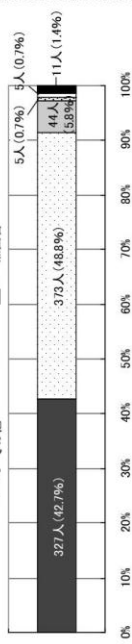
(1) 地球温暖化問題への関心について

問1 あなたは地球温暖化問題に関心をお持ちですか。あてはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

- 1 かなり関心がある
- 2 少し関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 全く関心がない
- 5 その他()

■ 回答結果 (N=765)

- 1 かなり関心がある
- ▨ 2 少し関心がある
- ▩ 3 あまり関心がない
- 4 全く関心がない
- 5 その他
- 無回答



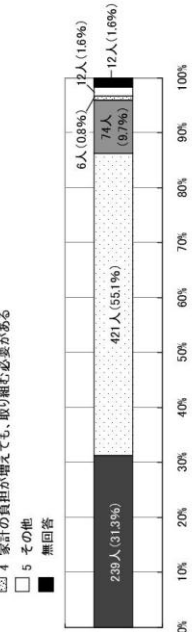
(2) 地球温暖化問題に対する考え方

問2 地球温暖化対策に対する考え方について、最もあてはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

- 1 地球の一員として一人ひとりが取り組むことが、地球温暖化対策へ貢献すると考えている
- 2 次の世代へかけがえのない地球環境を残していくために、大切である
- 3 省エネによる家計の節約等(経済効果)が得られるため、取り組むべきと考えている
- 4 家計の負担が増えなくても、取り組む必要がある
- 5 その他()

■ 回答結果 (N=764)

- 1 地球の一員として一人ひとりが取り組むことが、地球温暖化対策へ貢献すると考えている
- ▨ 2 次の世代へかけがえのない地球環境を残していくために、大切である
- ▩ 3 省エネによる家計の節約等(経済効果)が得られるため、取り組むべきと考えている
- ▩ 4 家計の負担が増えなくても、取り組む必要がある
- 5 その他
- 無回答

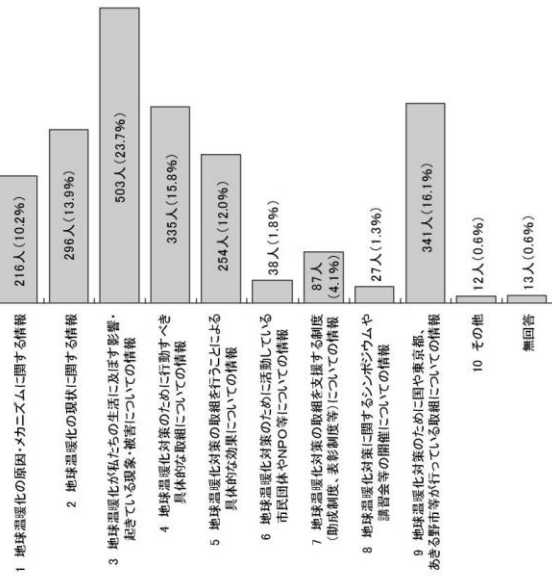


(3) 地球温暖化対策を推進するために必要な情報

問3 あなたが今後、地球温暖化対策の取組をさらに進めるためには、どのような情報が必要だと思いますか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○を付けてください。

- 1 地球温暖化の原因・メカニズムに関する情報
- 2 地球温暖化の現状に関する情報
- 3 地球温暖化が私たちの生活に及ぼす影響・起きている現象・被害に関する情報
- 4 地球温暖化対策のために行動すべき具体的な取組に関する情報
- 5 地球温暖化対策の取組を行うことによる具体的な効果に関する情報
- 6 地球温暖化対策のために活動している市民団体・NPO等に関する情報
- 7 地球温暖化対策の取組を支援する制度（助成制度、表彰制度等）に関する情報
- 8 地球温暖化対策に関するシンポジウム・講習会等の開催に関する情報
- 9 地球温暖化対策のために国や東京都、ある野市等が行っている取組に関する情報
- 10 その他（ ）

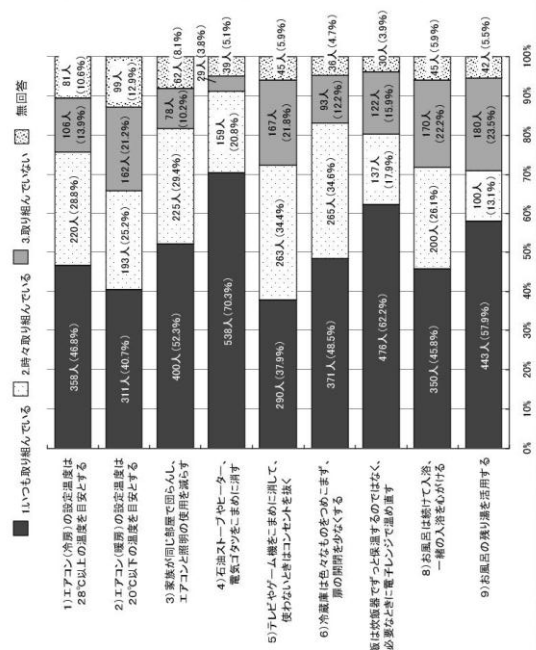
■ 回答結果 (N=2122)



(4) 地球温暖化対策の取組の状況及び今後の意向（省エネに関するもの）

問4 以下は日常生活でできる地球温暖化対策です。各対策について「現在の取組状況」にあてはまるものを選び、1つを選び、番号に○を付けてください。また、「今後の取組の意向」についても同様にして、1つを選び、番号に○を付けてください。各項目で該当しない場合（機器を持っていないなど）、空欄としてください。

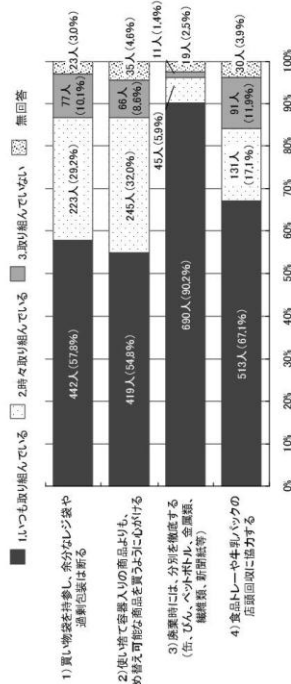
① 省エネ・現在の取組状況の回答結果 (N=665)



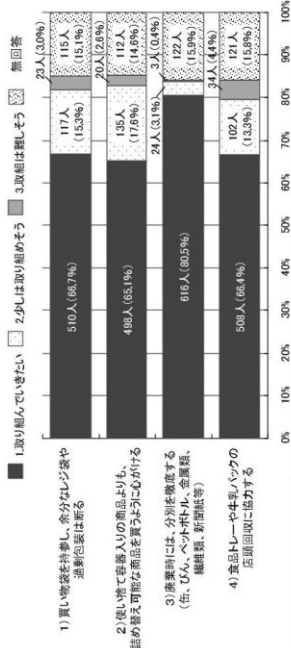
(5) 地球温暖化対策の取組の状況及び今後の意向（ごみの削減等に関するもの）

問4 以下は日常生活でできる地球温暖化対策です。各対策について「現在の取組状況」にあてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○を付けてください。
また、「今後の取組の意向」についても同様に、あてはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。各項目で該当しない場合（機器を持っていないなど）、空欄としてください。

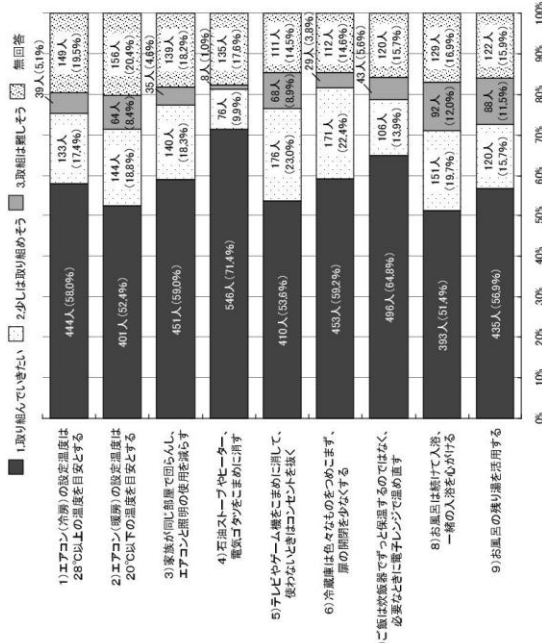
① ごみの削減・リサイクル：現在の取組状況の回答結果（N=765）



② ごみの削減・リサイクル：今後の取組の意向の回答結果（N=765）



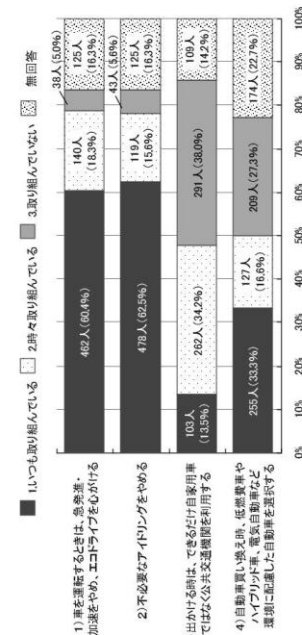
② 省エネ：今後の取組の意向の回答結果（N=765）



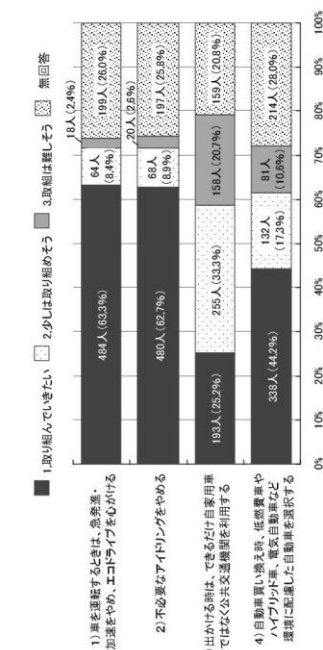
(6) 地球温暖化対策の取組の状況及び今後の意向（自動車の利用に関するもの）

問4 以下は日常生活でできる地球温暖化対策です。各対策について「現在の取組状況」にあてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○を付けてください。
また、「今後の取組の意向」についても同様に、あてはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。各項目で該当しない場合（機器を持っていないなど）、空欄としてください。

① 自動車の利用：現在の取組状況の回答結果 (N=765)



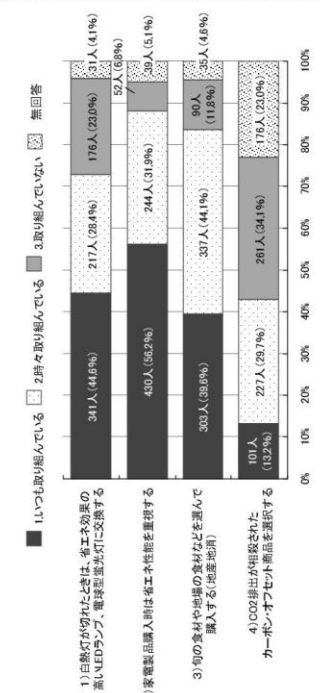
② 自動車の利用：今後の取組の意向の回答結果 (N=765)



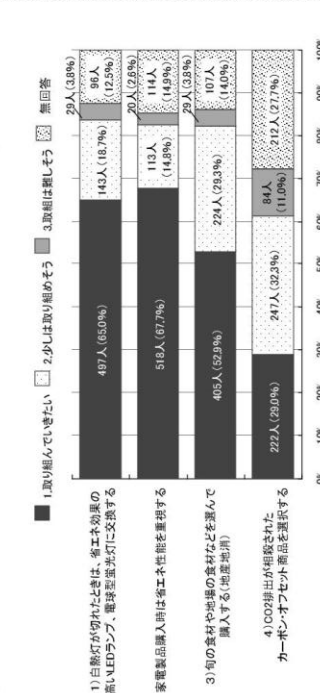
(7) 地球温暖化対策の取組の状況及び今後の意向（商品の選択に関するもの）

問4 以下は日常生活でできる地球温暖化対策です。各対策について「現在の取組状況」にあてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○を付けてください。
また、「今後の取組の意向」についても同様に、あてはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。各項目で該当しない場合（機器を持っていないなど）、空欄としてください。

① CO2の排出の少ない商品の選択：現在の取組状況の回答結果 (N=765)



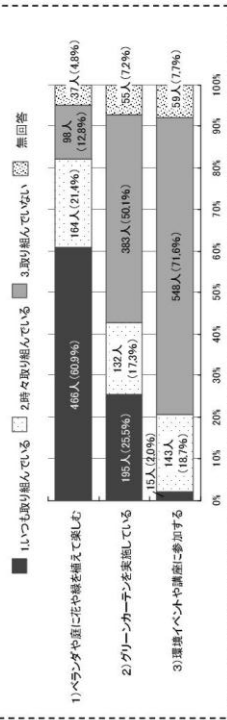
② CO2の排出の少ない商品の選択：今後の取組の意向の回答結果 (N=765)



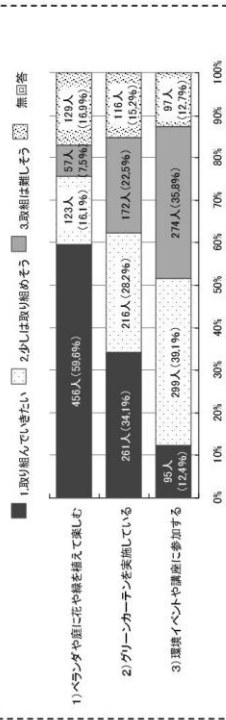
(8) 地球温暖化対策の取組の状況及び今後の意向（その他に関するもの）

問4 以下は日常生活でできる地球温暖化対策です。各対策について「現在の取組状況」にあてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○を付けてください。
また、「今後の取組の意向」についても同様にあてはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。各項目で該当しない場合（機器を持っていないなど）、空欄としてください。

① その他・現在の取組状況の回答結果 (N=765)



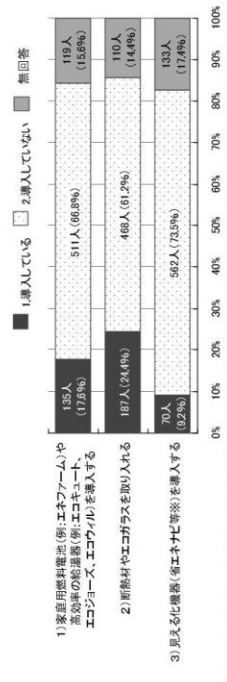
② その他・今後の取組の意向の回答結果 (N=765)



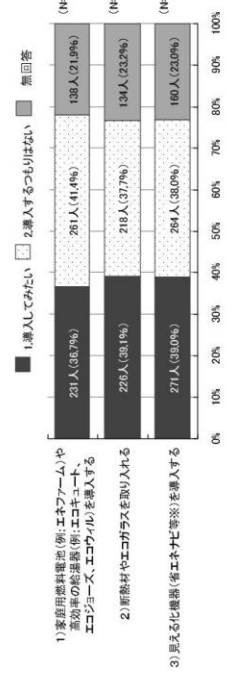
(9) 地球温暖化対策の取組の状況及び今後の意向（省エネ設備等の導入に関するもの）

問4 以下は日常生活でできる地球温暖化対策です。各対策について「現在の取組状況」にあてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○を付けてください。
また、「今後の取組の意向」についても同様にあてはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。各項目で該当しない場合（機器を持っていないなど）、空欄としてください。

① 省エネ設備・機器の導入・現在の取組状況の回答結果 (N=765)



② 省エネ設備・機器の導入・今後の取組の意向の回答結果（導入していない人を対象）



(10) 新エネルギー設備等の導入について

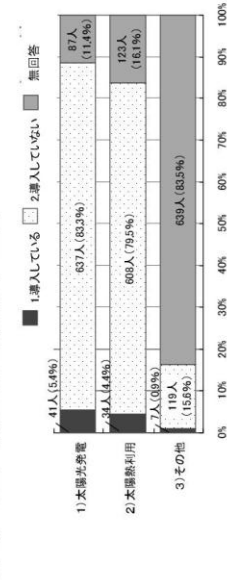
問5 あなたの家庭での新エネルギー設備の導入状況について、あてはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。「3)その他」を選んだ場合は、具体的な設備をご記入ください。

新エネルギー設備	現在の取組状況		今後の取組の意向	
	1. 導入している	2. 導入していない	1. 導入するつもりはない	2. 導入するつもりはない
※『現在の取組状況』で「2. 導入していない」と回答された方のみ、『今後の取組の意向』についてお答えください。				
1) 太陽光発電	1	2	1	2
2) 太陽熱利用	1	2	1	2
3) その他()	1	2	1	2

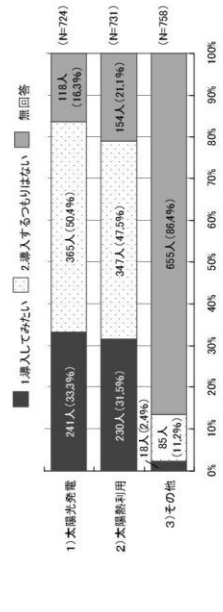
1つでも「1. 導入している」「1. 導入してみたい」と回答した方→問6、7のおと問9へ

全て「2. 導入していない」「2. 導入するつもりはない」と回答した方→問8へ

① 新エネルギー設備：現在の取組状況 (N=765)



② 新エネルギー設備：今後の取組の意向の回答結果

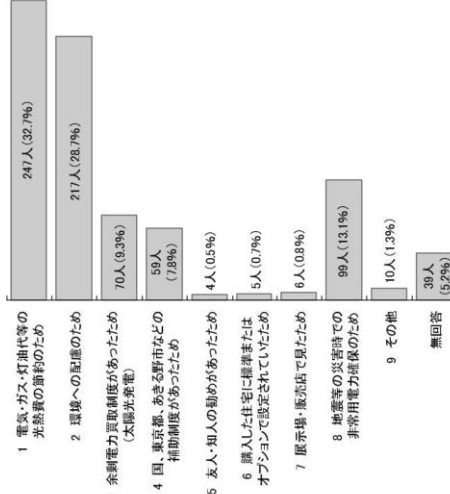


【問5で、「1. 導入している」「1. 導入してみたい」と回答した方】

問6 新エネルギー設備を導入した(する)理由について、あてはまるものを選び、番号に○を付けてください。(複数回答可)

- 1 電気・ガス・灯油代替等の光熱費の節約のため
- 2 環境への配慮のため
- 3 余剰電力買取制度があったため(太陽光発電)
- 4 国、東京都、ある市などの補助制度があったため
- 5 友人・知人の勧めがあったため
- 6 購入した住宅に標準またはオプションで設定されていたため
- 7 展示場・販売店で見たため
- 8 地震等の災害時の非常用電力確保のため
- 9 その他()

■新エネルギー設備の導入理由の回答結果 (N=756)

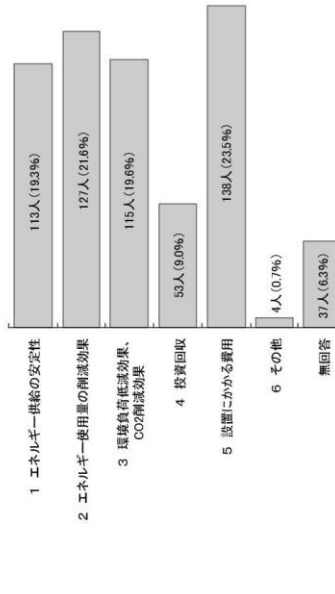


【問5で、「1. 導入している」、「1. 導入してみたい」と回答した方】

問7 導入した(する)新エネルギー設備の種類や規模の検討にあたり、特に重視した(する)点について、あてはまるものを2つまで選び、番号に○を付けてください。

- 1 エネルギー供給の安定性
- 2 エネルギー使用量の削減効果
- 3 環境負荷低減効果、CO2削減効果
- 4 投資回収
- 5 設置にかかる費用
- 6 その他()

■新エネルギー設備の導入にあたり重視した点 (N=587)

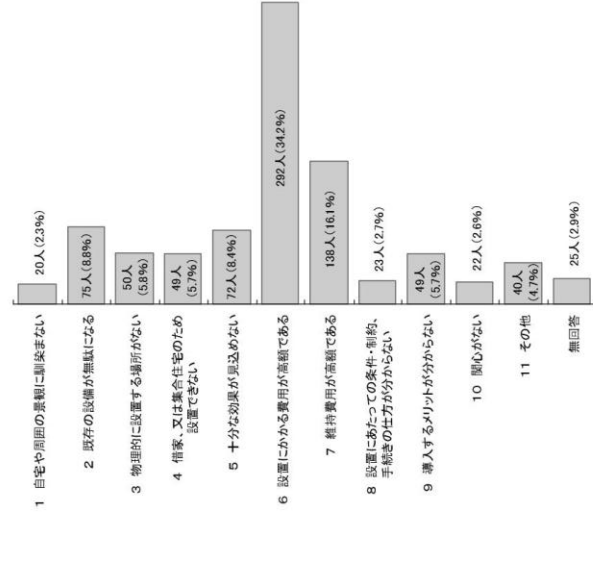


【問5で、「2. 導入していない」、「2. 導入するつもりはない」と回答した方】

問8 「2. 導入していない」、「2. 導入するつもりはない」と答える理由について、あてはまるものを選び、番号に○を付けてください。(複数回答可)

- 1 自宅や周囲の景観に馴染まない
- 2 既存の設備が無駄になる
- 3 物理的に設置する場所がない
- 4 借家、又は集合住宅のため設置できない
- 5 十分な効果が見込めない
- 6 設置にかかる費用が高額である
- 7 維持費用が高額である
- 8 設置にあたっての条件・制約、手続きの仕方が分からない
- 9 導入するメリットが分からない
- 10 関心がない
- 11 その他()

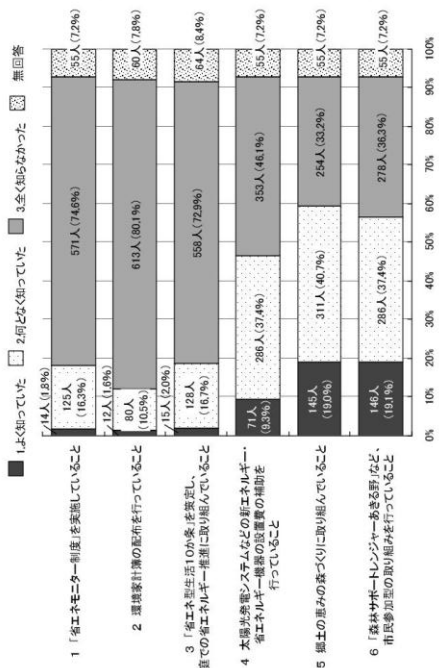
■新エネルギー設備機器を導入しない理由 (N=855)



(1.1) あきる野市が進める地球温暖化対策の認知度

問9 あきる野市での地球温暖化対策の取組について、お聞きになったことはありますか。それぞれの取組について、あてはまるものを選び、番号に○を付けてください。

■ あきる野市が進める地球温暖化対策の認知度 (N=765)

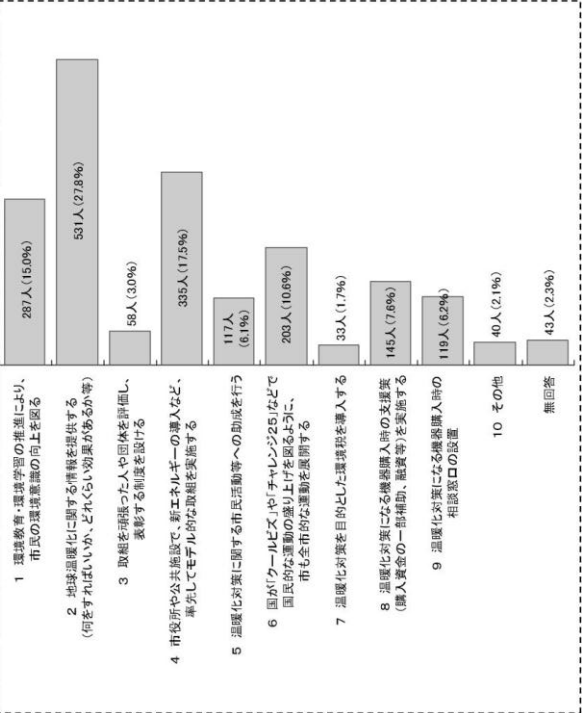


(1.2) あきる野市が実施すべき地球温暖化対策

問10 あきる野市において、市民が地球温暖化対策のための行動を積極的に行うようにするために、市はどのようなことを実施すべきだと思いますか。あなたの考えにあてはまるものを3つまで選び、番号に○を付けてください。

- 1 環境教育・環境学習の推進により、市民の環境意識の向上を図る
- 2 地球温暖化に関する情報を提供する(何をすればいいかわ、どれくらい効果があるか、等)
- 3 取組を頑張った人や団体を評価し、表彰する制度を設ける
- 4 市役所や公共施設で、新エネルギーの導入など、率先してモデル的な取組を実施する
- 5 温暖化対策に関する市民活動等への助成を行う
- 6 国が「クールビズ」や「チャレンジ25」などで国民的な運動の盛り上げを図るよう、市も全市的な運動を展開する
- 7 温暖化対策を目的とした環境税を導入する
- 8 温暖化対策になる機器購入時の支援策(購入資金の一部補助、融資等)を実施する
→ 機器の名称を具体的に教えてください()
- 9 温暖化対策になる機器購入時の相談窓口の設置
- 10 その他 ()

■ あきる野市が実施すべき地球温暖化対策の回答結果 (N=1911)

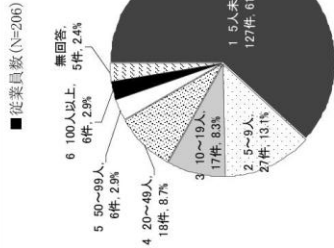


(2) 事業所編

1-2 回答者属性

(1) 従業員数について

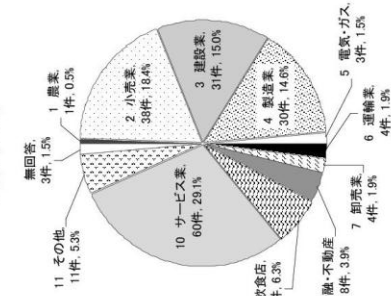
- 従業員数
- 1 5人未満
 - 2 5~9人
 - 3 10~19人
 - 4 20~49人
 - 5 50~99人
 - 6 100人以上



(2) 業種について

- 業種
- 1 農業
 - 2 小売業
 - 3 建設業
 - 4 製造業
 - 5 電気・ガス
 - 6 運輸業
 - 7 卸売業
 - 8 金融・不動産業
 - 9 飲食店
 - 10 サービス業
 - 11 その他

■業種(N=206)



地球温暖化対策に関するアンケート調査結果 (事業所編)

1-1 調査概要

(1) 調査目的

本調査は、「あきる野市地球温暖化対策地域推進計画」の策定にあたり、その基礎資料として事業所の地球温暖化に対する意見や日頃の取組を把握し、本計画に反映するために実施した。

(2) 調査方法

本調査の対象は、事業所500件とした。

対象者は、市内の事業所を業種別に比例配分して抽出した。

調査方法は郵送法とした。

(3) 回答期間

回答期間は、平成24年3月中旬(調査票到達時点)から3月28日(水)までとした。

※ただし、集計においては、精度を高めるため、5月1日まで届いたものを含めて、全て集計している。

(4) 配布・回収数

配布数は事業所500票であり、そのうち回収数は206票(41.2%)であった。

(5) 端数処理

集計結果において、端数処理の関係から、各項目の割合の計が100%にならない場合がある。

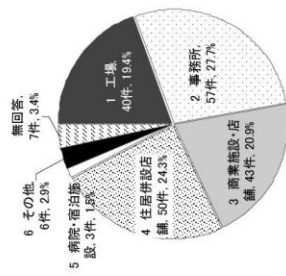
(6) 単位

本調査は事業所を対象としていることから、設問に関わらず、各項目の回答単位は「件」としている。

(3) 事業所の形態について

- 事業所の形態
- 1 工場
 - 2 事務所
 - 3 商業施設・店舗
 - 4 住居併設店舗
 - 5 病院・宿泊施設
 - 6 その他()

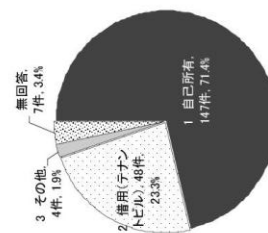
■事業所の形態(N=206)



(4) 事業所の所有形態について

- 事業所の所有形態
- 1 自己所有
 - 2 借用(テナントビル)
 - 3 その他()

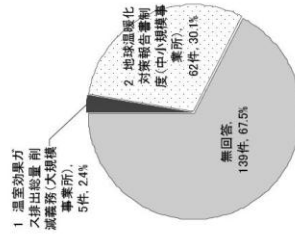
■事業所の所有形態(N=206)



(5) 東京都環境確保条例への該当について

- 東京都環境確保条例への該当
- 1 温室効果ガス排出総量削減義務(大規模事業所)
 - 2 地球温暖化対策報告書制度(中小規模事業所)

■東京都の環境確保条例への該当(N=206)

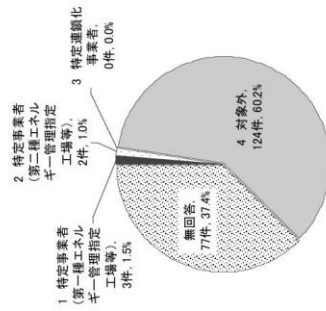


(6) 省エネ法規制対象への該当について

省エネ法規制対象への該当

- 1 特定事業者(第一種エネルギー管理指定工場等)
- 2 特定事業者(第二種エネルギー管理指定工場等)
- 3 特定連鎖化事業者
- 4 対象外

■省エネ法規制対象への該当(N=206)

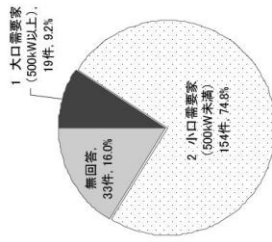


(7) 契約電力について

契約電力

- 1 大口需要家(500kW以上)
- 2 小口需要家(500kW未満)

■契約電力(N=206)



2 各設問への回答

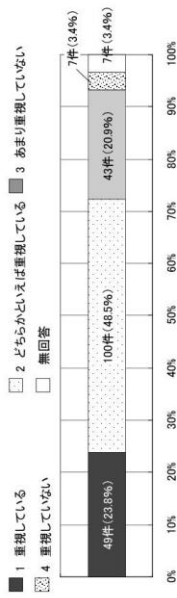
(1) 経営方針における地球温暖化への配慮について

問1 貴事業所では、経営方針において地球温暖化対策への配慮を重視していますか。あてはまるものを1つ

選び、番号に○を付けてください。

- 1 重視している
 - 2 どちらかといえば重視している
 - 3 あまり重視していない
 - 4 重視していない
- ↑
↑
 1, 2と回答した方 → 問2のあと、問4へ
 3, 4と回答した方 → 問3へ

■回答結果 (N=206)



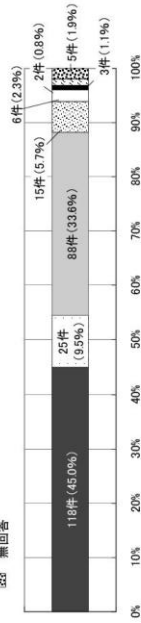
【問1で、「1 重視している」、「2 どちらかといえば重視している」と回答した方】

問2 貴事業所において、省エネ等の地球温暖化対策に取り組むにあたっての考えに最も近いものを2つまで選び、番号に○を付けてください。

- 1 環境への配慮は社会的責任であり、必要不可欠と考えている
- 2 企業のイメージ向上のため、積極的に取り組むべきであると考えている
- 3 経済効果(省エネによるコスト削減等)が得られるため、積極的に取り組むべきと考えている
- 4 法や条例などで義務化されているため、取り組まざるを得ない
- 5 親会社や取引先等の指導・要請もあり、取り組まざるを得ない
- 6 他の事業所も取り組んでいるため、取り組まざるを得ない
- 7 その他 ()

■回答結果 (N=262)

- 1 環境への配慮は社会的責任であり、必要不可欠と考えている
- 2 企業のイメージ向上のため、積極的に取り組むべきであると考えている
- 3 経済効果(省エネによるコスト削減等)が得られるため、積極的に取り組むべきと考えている
- 4 法や条例などで義務化されているため、取り組まざるを得ない
- 5 親会社や取引先等の指導・要請もあり、取り組まざるを得ない
- 6 他の事業所も取り組んでいるため、取り組まざるを得ない
- 7 その他
- 無回答

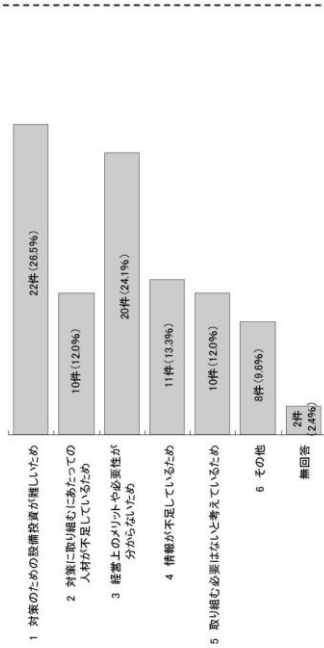


【問1で、「3 あまり重視していない」、「4 重視していない」と回答した方】

問3 「3 あまり重視していない」、「4 重視していない」と考える理由について、あてはまるものを2つまで選び、番号に○を付けてください。

- 1 対策のための設備投資が難しいため
- 2 対策に取り組むにあたっての人材が不足しているため
- 3 経営上のメリットや必要性が分からないため
- 4 情報が不足しているため
- 5 取り組む必要はないと考えているため
- 6 その他()

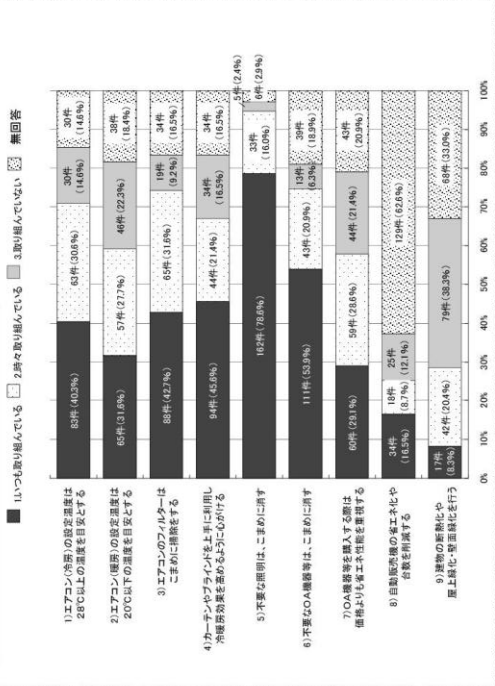
■回答結果 (N=83)



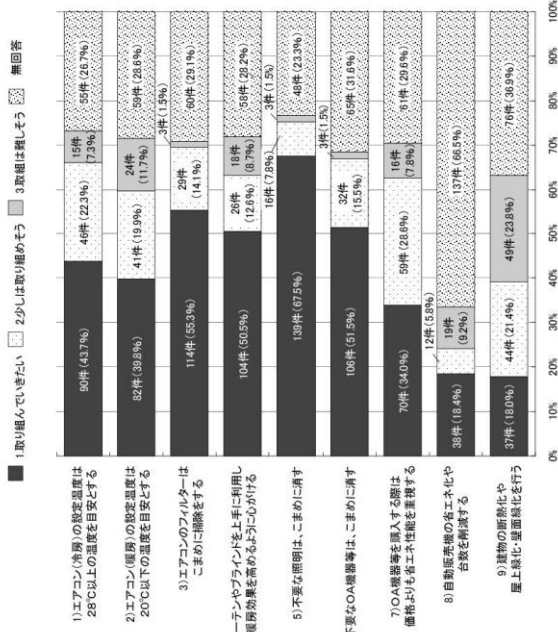
(2) 地球温暖化対策の取組の状況及び今後の意向(省エネに関するもの)

問4 以下は事業活動の中でできる地球温暖化対策です。各対策について「現在の取組」にあてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○を付けてください。
また、「今後の取組の意向」についても同様に、あてはまるもの1つを選び、番号に○を付けてください。各項目で該当しない場合(機器を持っていないなど)、空欄としてください。

① 省エネ：現在の取組状況の回答結果 (N=206)

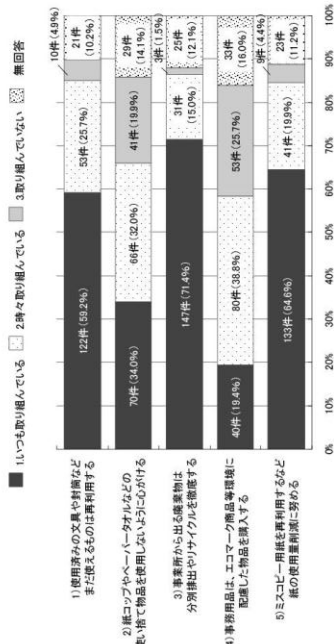


②省エネ：今後の取組の意向の回答結果 (N=206)

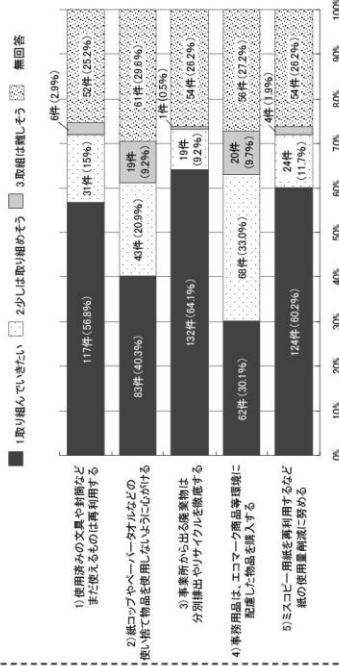


(3) 地球温暖化対策の取組の状況及び今後の意向 (リサイクル及びグリーン購入に関するもの)
 問4 以下は事業活動の中でできる地球温暖化対策です。各対策について「現在の取組」にあてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○を付けてください。
 また、「今後の取組の意向」についても同様に、あてはまるもの1つを選び、番号に○を付けてください。各項目で該当しない場合(機器を持っていないなど)、空欄としてください。

①リサイクル、グリーン購入：現在の取組状況の回答結果 (N=206)

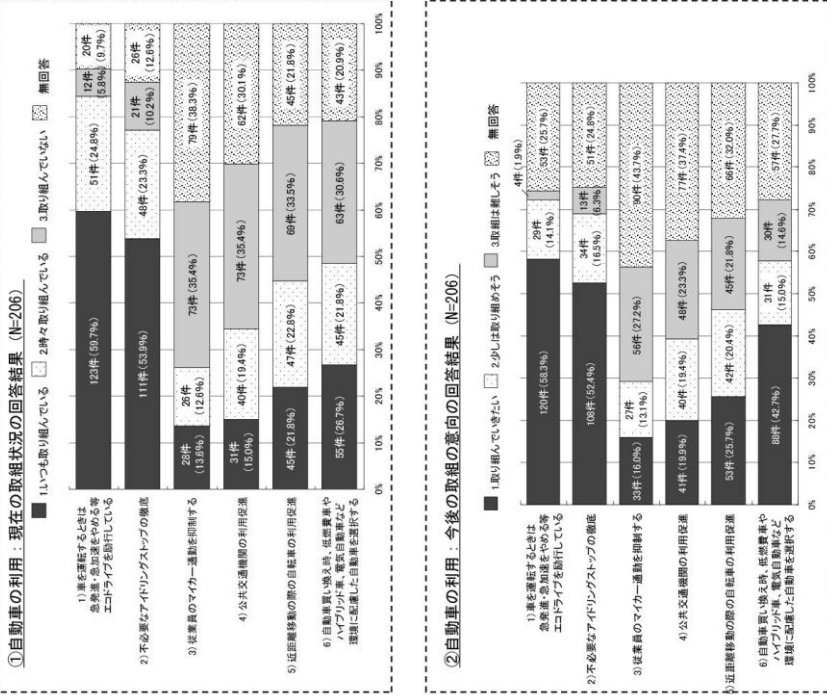


②リサイクル、グリーン購入：今後の取組の意向の回答結果 (N=206)



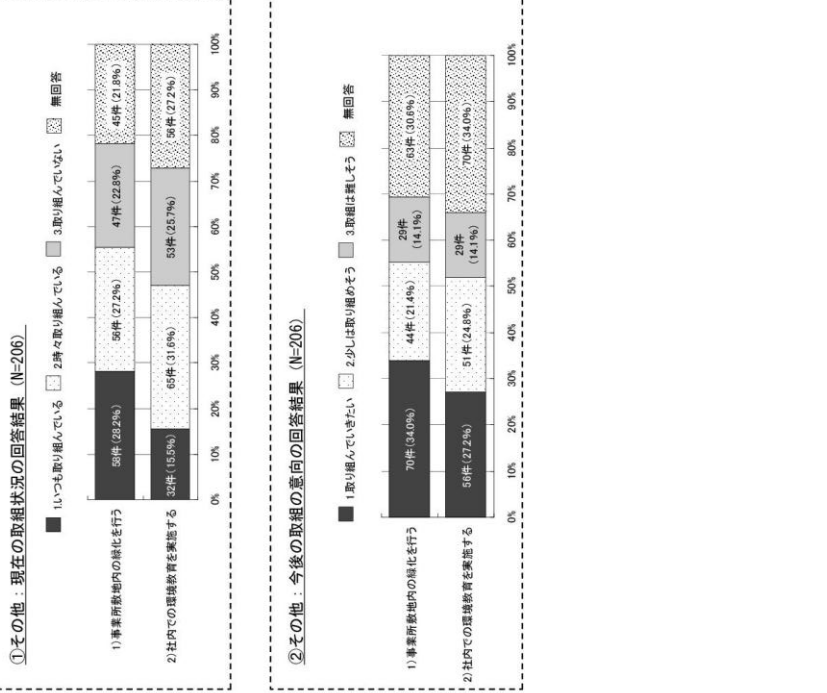
(4) 地球温暖化対策の取組の状況及び今後の意向（自動車の利用に関するもの）

問4 以下は事業活動の中でできる地球温暖化対策です。各対策について「現在の取組」にあてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○を付けてください。
また、「今後の取組の意向」についても同様に、あてはまるもの1つを選び、番号に○を付けてください。各項目で該当しない場合（機器を持っていないなど）、空欄としてください。



(5) 地球温暖化対策の取組の状況及び今後の意向（その他に関するもの）

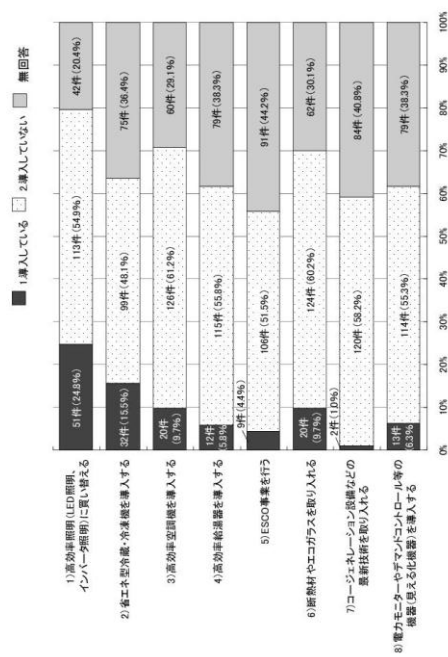
問4 以下は事業活動の中でできる地球温暖化対策です。各対策について「現在の取組」にあてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○を付けてください。
また、「今後の取組の意向」についても同様に、あてはまるもの1つを選び、番号に○を付けてください。各項目で該当しない場合（機器を持っていないなど）、空欄としてください。



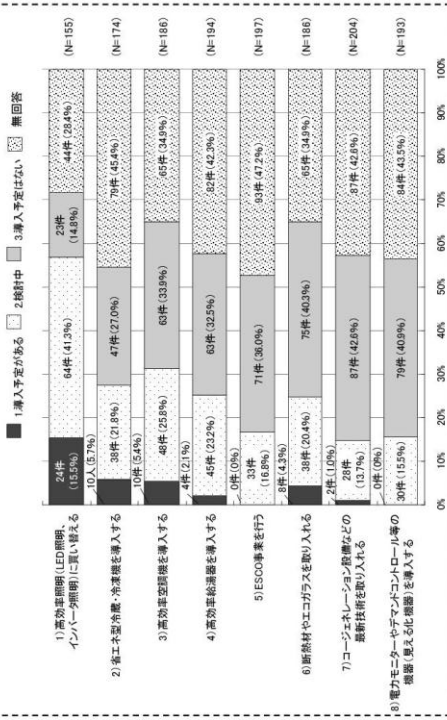
(6) 地球温暖化対策の取組の状況及び今後の意向（省エネ設備等の導入に関するもの）

問4 以下は事業活動の中でできる地球温暖化対策です。各対策について「現在の取組」にあてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○を付けてください。また、「今後の取組の意向」についても同様にあてはまるもの1つを選び、番号に○を付けてください。各項目で該当しない場合（機器を持っていないなど）、空欄としてください。

①省エネ設備・機器の導入・現在の取組状況の回答結果 (N=206)



②省エネ設備・機器の導入・今後の取組の意向の回答結果

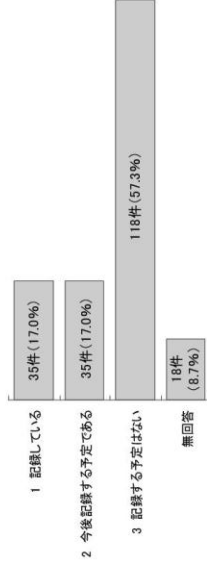


(9) エネルギー使用量の記録について

問7 貴事業所では、エネルギー使用量や管理状況を記録していますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

- 1 記録している
- 2 今後記録する予定である
- 3 記録する予定はない

■回答結果 (N=206)

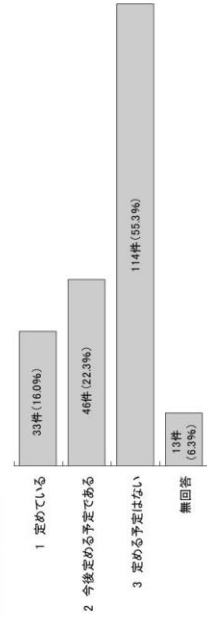


(7) エネルギー使用量の削減目標の設定について

問5 貴事業所では、エネルギー使用量の削減目標を定めていますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

- 1 定めている
- 2 今後定める予定である
- 3 定める予定はない

■回答結果 (N=206)

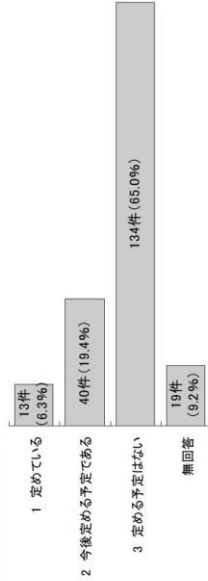


(8) CO₂排出量全体の削減目標の設定について

問6 貴事業所では、CO₂排出量全体の削減目標を定めていますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

- 1 定めている
- 2 今後定める予定である
- 3 定める予定はない

■回答結果 (N=206)



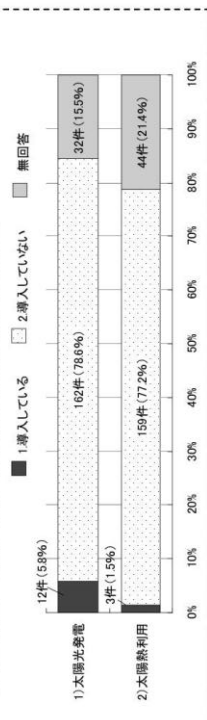
(10) 新エネルギー設備等の導入状況について

問8 貴事業所での新エネルギー設備の導入状況について、あてはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

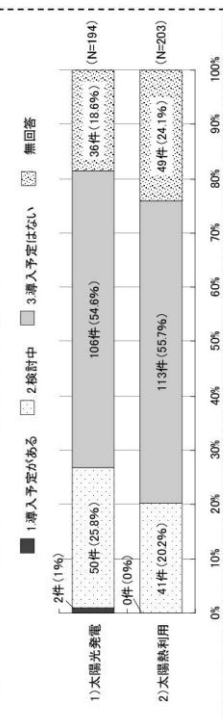
新エネルギー設備	現在の取組状況		今後の取組の意向	
	1. 導入している	2. 導入していない	1. 導入予定がある	2. 検討中
※「現在の取組状況」で「2. 導入していない」と回答された方のみ、「今後の取組の意向」についてお答えください。				
新エネルギー設備の導入	1	2	1	2
1) 太陽光発電	1	2	1	2
2) 太陽熱利用	1	2	1	2

1つでも「1. 導入している」「1. 導入予定がある」「2. 検討中」と回答した方→問9、10のあて問12へ
 全て「2. 導入していない」「3. 導入予定はない」と回答した方→問11へ

①新エネルギー設備の導入：現在の取組状況の回答結果 (N=206)



②新エネルギー設備の導入：今後の取組の意向の回答結果

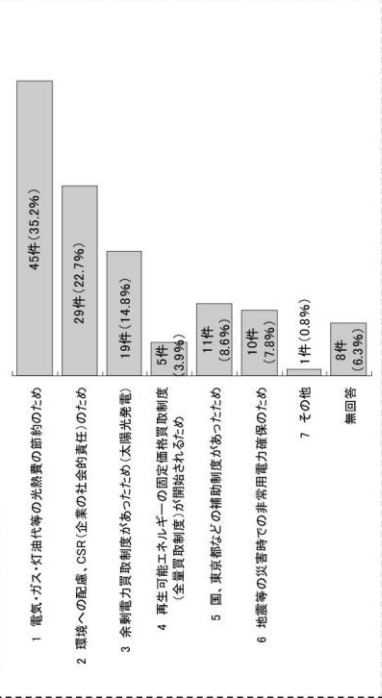


【問8で、「1. 導入している」「1. 導入予定がある」「2. 検討中」と回答した方】

問9 新エネルギー設備を導入した(する)理由について、あてはまるものを選び、番号に○を付けてください。(複数回答可)

- 1 電気・ガス・灯油代等の光熱費の節約のため
- 2 環境への配慮、CSR(企業の社会的責任)のため
- 3 余剰電力買取制度があったため(太陽光発電)
- 4 再生可能エネルギーの固定価格買取制度(全量買取制度)が開始されたため
- 5 国、東京都などの補助制度があったため
- 6 地震等の災害時での非常用電力確保のため
- 7 その他()

■回答結果 (N=128)

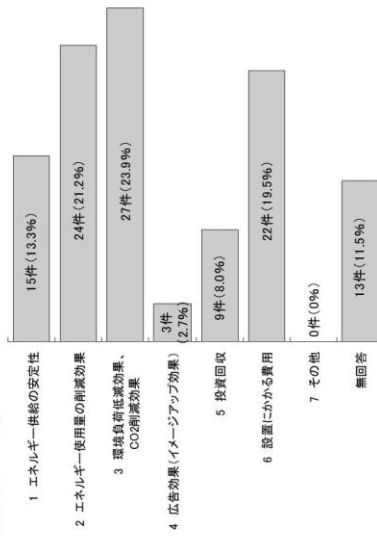


【問8で、「1. 導入している」、「1. 導入予定がある」、「2. 検討中」と回答した方】

問10 導入した(する)新エネルギー設備の種類や規模の検討にあたり、特に重視した(する)点について、あてはまるものを**2つまで**選び、番号に○を付けてください。

- 1 エネルギー供給の安定性
- 2 エネルギー使用量の削減効果
- 3 環境負荷低減効果、CO₂削減効果
- 4 広告効果(イメージアップ効果)
- 5 投資回収
- 6 設置にかかる費用
- 7 その他()

■回答結果 (N=13)

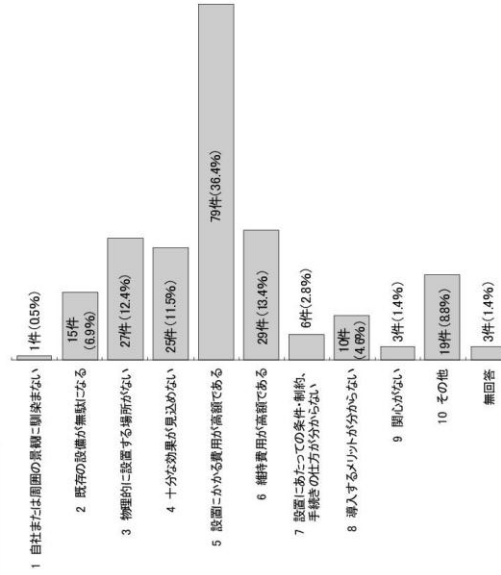


【問8で、「2. 導入していない」、「3. 導入予定はない」と回答した方】

問11 「2. 導入していない」、「3. 導入予定はない」と考える理由について、あてはまるものを選び、番号に○を付けてください。(複数回答可)

- 1 自社または周囲の景観に馴染まない
- 2 既存の設備が無駄になる
- 3 物理的に設置する場所がない
- 4 十分な効果が見込めない
- 5 設置にかかる費用が高額である
- 6 維持費用が高額である
- 7 設置にあたっての条件・制約、手続きの仕方が分からない
- 8 導入するメリットが分からない
- 9 関心がない
- 10 その他()

■回答結果 (N=217)

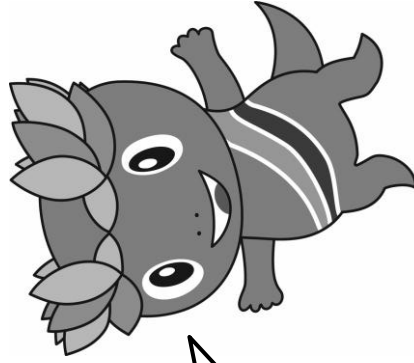
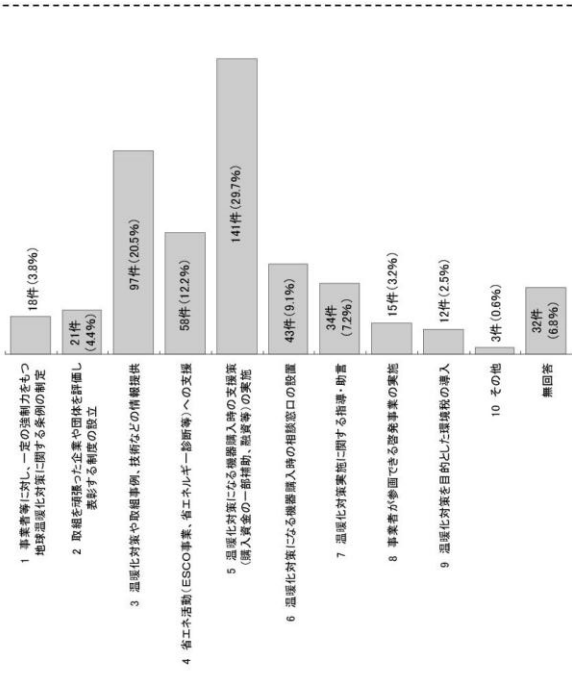


(1) 行政が実施すべき地球温暖化対策

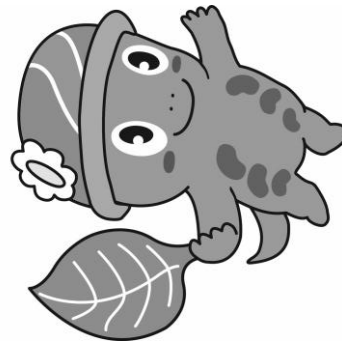
問12 あきる野市の事業所において、地球温暖化対策を進めるには、行政がどのような施策を行うとよいと思いますか。「有効」だと思ふものを3つ選び、番号に○を付けてください。

- 1 事業者等に対し、一定の強制力をもつ地球温暖化対策に関する条例の制定
- 2 取組を頑張った企業や団体を評価し、表彰する制度の設立
- 3 温暖化対策や取組事例、技術などの情報提供
- 4 省エネ活動(ESCO事業、省エネルギー診断等)への支援
- 5 温暖化対策による機器購入時の支援策(購入資金の一部補助、融資等)の実施
- 6 温暖化対策による機器購入時の相談窓口の設置
- 7 温暖化対策実施に関する指導・助言
- 8 事業者が参画できる啓発事業の実施
- 9 温暖化対策を目的とした環境税の導入
- 10 その他 ()

■回答結果 (N=474)



地球温暖化対策に関するアンケートにご協力いただき、本当にありがとうございました。



このアンケートの結果は、あきる野市のウェブサイトにも掲載されるよ。

5 省エネ型生活 10 か条

やってみよう！省エネ型生活 10 か条

**エアコンの設定温度を夏は 28℃、
冬は 20℃にしましょう。**

他にもこんな工夫で涼しく！暖かく！過ごせます。

**家族が同じ部屋で団らんし、
エアコンと照明の使用を減らしましょう。**

テレビも1台となり余計な電気や燃料もかかりません。さらに、一緒に食事ができれば食べ物の温め直しもなく、地球にもお財布にもやさしくなります。

**石油ストーブやヒーター、
電気ゴタツはこまめに消しましょう。**

厚手のカーテンや窓に貼るフィルムなどを使用すると、熱を逃がさず、温かさを保つ効果があります。

**テレビやゲーム機はこまめに消して、
使わないときはコンセントを抜きましょう。**

エコタップを使うとさらに便利です！指1本で簡単にスイッチをON-OFFでき、待機電力の節約効果があります。

**冷蔵庫には色々なものをつめこまず、
扉の開閉は少なくしましょう。**

冷気漏れ防止用のシートを冷蔵庫につけると、扉を開けた際に冷気が漏れにくくなり、省エネ効果があります。

**ご飯は炊飯器ですっと保温するのではなく、
必要なときに電子レンジで温め直しましょう。**

炊いた後は冷凍しておき、必要な時に温め直した方がおいしさも残ります。

**お風呂は続けて入浴、
一緒に入浴を心がけましょう。**

さらにこんなアイテムを使うと節水効果が！【節水シャワーヘッド】シャワーヘッドについているボタンを押すだけで、水をこまめにON-OFFでき、シャワーの流しっぱなしを防ぎます。

お風呂の残り湯を活用しましょう。

洗濯、打ち水などに利用できます。

**車を運転するときは、急発進・急加速をやめ、
エコドライブを心がけましょう。**

エンジブレーキを使うと、燃料の供給が停止されるので、2%程度燃費が改善されます。停止位置が分かったら、早めにアクセルから足を離して、エンジブレーキで減速しましょう。また、坂道を下る時にもエンジブレーキを活用しましょう。

不必要なアイドリングをやめましょう。

10分間のアイドリング（ニュートラルレンジ、エアコンOFFの場合）で、130cc程度の燃料を浪費します。待ち合わせや荷物の積み下ろしのための駐停車の際にはアイドリングを止めましょう。



6 削減効果（削減量）の算定

■削減効果（削減量）の算定結果：排出削減ポテンシャル

(1) 生活や事業活動における省エネの推進		削減効果(千t-CO ₂)	
対策	導入見通し		
省エネ型生活や省エネ型事業活動の推進、環境に配慮した消費行動の実践など	別紙1参照	-0.7	-0.7
(2) 資源循環型社会の構築に向けた取組の推進		削減効果(千t-CO ₂)	
対策	導入見通し		
一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の推進	一般廃棄物処理方法を溶融処理に変更する	-3.1	-3.1
(3) 移動手段における地球温暖化対策の推進		削減効果(千t-CO ₂)	
対策	導入見通し		
次世代自動車の普及(乗用)	導入見通し:自動車(乗用)の10%が次世代自動車に移行される	-4.4	
次世代自動車の普及(貨物用)	導入見通し:自動車(貨物用)の15%が次世代自動車に移行される	-0.5	
エコドライブの実施(乗用・貨物用)	導入見通し:自動車(乗用・貨物用)利用においてエコドライブ実施率が3%増加する	-0.3	-5.2
(4) 建物・設備における地球温暖化対策の推進(家庭:太陽光発電システムの導入)		削減効果(千t-CO ₂)	
対策	導入見通し		
住宅用太陽光発電システムの普及	戸建住宅の35%に太陽光発電システム(4kW相当)を導入	-16.6	
住宅用太陽熱利用システムの普及	戸建住宅の3%に太陽熱利用システムを導入	-0.3	
高効率給湯器の普及(CO ₂ 冷媒ヒートポンプ・潜熱回収型給湯器)	戸建住宅の40%に高効率給湯器(CO ₂ 冷媒ヒートポンプ給湯器又は潜熱回収型給湯器)が導入される	-3.6	
家電製品トップランナー機器の普及	全世帯の15%の家電製品が全てトップランナー基準適合の機器に置き換わる	-2.0	
住宅の断熱化(新築戸建住宅)	新築戸建住宅の100%が次世代基準に適合	-0.9	
HEMSの導入	全世帯の40%にHEMSを導入	-2.5	-25.9
(5) 建物・設備における地球温暖化対策の推進(事業所:太陽光発電システムの導入)		削減効果(千t-CO ₂)	
対策	導入見通し		
太陽光発電システムの普及	業務施設・工場の30%に太陽光発電システムを導入	-3.7	
住宅用太陽光発電システムの普及	集合住宅の30%に太陽光発電システム(10kW相当)を導入	-5.1	-8.8
(6) 事業所(大規模)における対策		削減効果(千t-CO ₂)	
対策	導入見通し		
東京都排出総量削減義務に基づく対象事業所での削減対策の実施	対象事業所による目標削減率の遵守(第1計画期間6%~8%減、基準年度比):別紙2参照	-11.4	-11.4
(7) 市役所による対策		削減効果(千t-CO ₂)	
対策	導入見通し		
市有施設でのCO ₂ 削減(あきる野市第三次地球温暖化防止対策実行計画の推進)	あきる野市地球温暖化防止対策実行計画に基づき取組を実施	-0.5	-0.5
総合計(千t-CO ₂)			-55.6

■(2)資源循環型社会の構築に向けた取組の推進

一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の推進

対象:指定なし

導入見通し:一般廃棄物処理方法を溶融処理に変更する

項目	指標等	数量等	単位	備考
発生源条件	①一般廃棄物部門排出量(焼却処分)	9,900	t-CO ₂	2020年度CO ₂ 排出量(推計値)
	②一般廃棄物部門排出量(溶融処理)	6,834	t-CO ₂	2020年度CO ₂ 排出量(推計値)、別紙3参照
取組条件	③なし			
効果算定	④削減効果(②-①)	-3,066	t-CO ₂	2020年度焼却処理におけるCO ₂ 排出量推計値より2020年度溶融処理におけるCO ₂ 排出量の差(廃棄物処理部門における温室効果ガス排出抑制等指針マニュアル、環境省)

■(3)移動手段における地球温暖化対策の推進

次世代自動車の普及(乗用)

対象:家庭

導入見通し:自動車(乗用)の10%が次世代自動車に移行される

項目	指標等	数量等	単位	備考
発生源条件	①自動車部門CO ₂ 排出量(乗用)	110,953.2	t-CO ₂	自動車部門CO ₂ 排出量(2020年度推計)×乗用車の比率88.2%(あきる野統計(登録自動車保有台数比)、あきる野市)
取組条件	②削減効果	-39.8	%	次世代自動車のエネルギー効率改善率(ガソリン車に対する次世代自動車平均のエネルギー効率の改善率)を基に削減率39.8%(2020年、2030年)を推計した。(2013年以降の対策・施策に関する報告書(地球温暖化対策の選抜版の原案について)別冊3 自動車WGとりまとめ、中央環境審議会地球環境部会)
	③取組実施率	10.0	%	実施率:地球温暖化対策に関するアンケート調査結果(市民)における<取り組んでいきたい>-<いつも取り組んでいない>
効果算定	④削減効果(①×②×③)	-4,416	t-CO ₂	

次世代自動車の普及（貨物用）

対象：事業者

導入見通し：自動車（貨物用）の15%が次世代自動車に移行される

項目	指標等	数量等	単位	備考
発生源条件	①自動車部門CO ₂ 排出量（貨物用）	11,573.3	t-CO ₂	自動車部門CO ₂ 排出量（2020年度推計）×貨物車の比率9.2%（平成21年度あきる野統計（登録自動車保有台数比）、あきる野市）
取組条件	②削減効果	-31.0	%	次世代自動車のエネルギー効率改善率（ガソリン車に対する次世代自動車平均のエネルギー効率の改善率）を基に削減率31.0%（2020年、2030年）を推計した。（2013年以降の対策・施策に関する報告書（地球温暖化対策の選取肢の原案について）別冊3 自動車WGとりまとめ、中央環境審議会 地球環境部会）
効果算定	③取組実施率	15.0	%	実施率：地球温暖化対策に関するアンケート調査結果（市民）における〈取り組んでいきたい〉 - 〈いつも取り組んでいない〉
	④削減効果（①×②×③）	-538	t-CO ₂	

エコドライブの実施（乗用・貨物用）

対象：家庭

導入見通し：自動車（乗用・貨物用）利用においてエコドライブ実施率が3%増加する

項目	指標等	数量等	単位	備考
発生源条件	①自動車部門CO ₂ 排出量（乗用）	110,953.2	t-CO ₂	自動車部門CO ₂ 排出量（2020年度推計）×乗用車の比率88.2%（平成21年度あきる野統計（登録自動車保有台数比）、あきる野市）
取組条件	②1台当たりの削減効果	-10.0	%	燃費改善率10%（2013年以降の対策・施策に関する報告書（地球温暖化対策の選取肢の原案について）別冊3 自動車WGとりまとめ、中央環境審議会 地球環境部会）
	③取組実施率	3.0	%	実施率：地球温暖化対策に関するアンケート調査結果（市民）における〈取り組んでいきたい〉 - 〈いつも取り組んでいない〉
効果算定	④削減効果（①×②×③）	-333	t-CO ₂	

※自動車（貨物用）については、アンケート調査からエコドライブがすでに実施されているため、実質的な削減効果は見込んでいない。

■(4) 建物・設備における地球温暖化対策の推進(家庭:太陽光発電システムの導入)

住宅用太陽光発電システムの普及

対象: 家庭

導入見通し: 戸建住宅の35%に太陽光発電システム(4kW相当)を導入

項目	指標等	数量等	単位	備考
発生源案件	①2020年度の戸建住宅数	23,780	戸	現有の戸建て住宅数21,800棟がそのまま保有され、かつ新築戸建て住宅が毎年220棟増加すると想定した。(あきる野統計(課税家屋の棟数(専用住宅)),あきる野市)
取組条件	②1棟当たり年間発電電量に伴うCO ₂ 削減量	-2.0	t-CO ₂ /戸	電力削減量1051.2kWh/kW・年(地球温暖化対策地方公共団体実行計画(区域施策編)策定マニュアル(第1版)、環境省) 太陽光発電電容量4kW/戸(あきる野市新エネルギー・省エネルギー機器設置補助事業の申請状況)、電力CO ₂ 排出係数を0.464kg-CO ₂ /kWh(東京電力株式会社の実排出係数(2011年度))と仮定した。
	③取組実施率	35.0	%	地球温暖化対策に関するアンケート調査結果(市民)(導入してみたい)に、あきる野市における太陽光発電と太陽熱利用システムの導入割合(太陽光98.2%、太陽熱1.8%)を考慮した。(あきる野市新エネルギー・省エネルギー機器設置補助事業における設置状況)
効果算定	④取組実施数(①×③)	8323	戸	
	⑤発生源単位当たり削減可能量(②)	-2.00	t-CO ₂ /戸	
	⑥削減効果(④×⑤)	-16,646	t-CO ₂	

住宅用太陽熱利用システムの普及

対象：家庭

導入見通し：戸建住宅の3%に太陽熱利用システムを導入

項目	指標等	数量等	単位	備考
発生源条件	①2020年度の戸建住宅数	23,780	戸	現有の戸建て住宅数21,800棟がそのまま保有され、かつ新築戸建て住宅が毎年220棟増加すると想定した。(あきる野統計(課税家屋の棟数(専用住宅))、あきる野市)
取組条件	②1戸当たりCO ₂ 削減量	-0.413	t-CO ₂ /戸	排出削減効果0.413t-CO ₂ /世帯・年(地球温暖化対策地方公共団体実行計画(区域施策編)策定マニュアル(第1版)、環境省)
	③取組実施率	3.0	%	地球温暖化対策に関するアンケート調査結果(市民)(導入してみたい)に、あきる野市における太陽光発電と太陽熱利用システムの導入割合(太陽光98.2%、太陽熱1.8%)を考慮した。(あきる野市新エネルギー・省エネルギー機器設置費補助事業における設置状況)さらに最近の技術動向を踏まえ設定した。
	④取組実施数(①×③)	713	戸	
	⑤発生源単位当たり削減可能量(②)	-0.413	t-CO ₂ /戸	
効果算定	⑥削減効果(④×⑤)	-295	t-CO ₂	

高効率給湯器の普及(CO₂冷媒ヒートポンプ、潜熱回収型給湯器)

対象：家庭

導入見通し：戸建住宅の40%に高効率給湯器(CO₂冷媒ヒートポンプ又は潜熱回収型給湯器)が導入される

項目	指標等	数量等	単位	備考
発生源条件	①2020年度の戸建住宅数	23,780	戸	現有的戸建て住宅数21,800棟がそのまゝ保有され、かつ新築戸建て住宅が毎年220棟増加すると想定した。(あきる野統計(課税家屋の棟数(専用住宅))、あきる野市)
取組条件	②1棟当たり年間CO ₂ 削減量	-0.38	t-CO ₂ /棟	CO ₂ の削減量は、CO ₂ 冷媒ヒートポンプ給湯器：排出削減量0.57t-CO ₂ /台・年と潜熱回収型給湯器：排出削減量0.19t-CO ₂ /台・年の平均0.38t-CO ₂ /台・年を設定した。 (地球温暖化対策地方公共団体実行計画(区域施策編)策定マニュアル(第1版)、環境省)
	③取組実施率	40.0	%	実施率：地球温暖化対策に関するアンケート調査結果(市民)における「取り組んでいきたい」>「 <u>いい</u> 」も取り組んでいる
	④取組実施数(①×③)	9512	戸	
効果算定	⑤世帯当たり削減可能量(②)	-0.38	t-CO ₂ /世帯	
	⑥削減効果(④×⑤)	-3.615	t-CO ₂	

家電製品トップランナー機器の普及

対象：家庭

導入見通し：全世帯の15%の家電製品が全てトップランナー基準適合の機器に置き換わる

項目	指標等	数量等	単位	備考
発生源条件	①2020年度の世帯数	33,550	世帯	2020年度の全世帯数(あきる野市営住宅ストック総合活用計画、あきる野市)
取組条件	②世帯当たりCO ₂ 排出量	3.35	t-CO ₂ /世帯	民生家庭部門世帯当たりCO ₂ 排出量(2020年度推計)
	③削減効果(トップランナー機器の省エネ率)	-12.0	%	地球温暖化対策地方公共団体実行計画(区域施策編)策定マニュアル(第1版)、環境省
	④取組実施率	15.0	%	実施率：地球温暖化対策に関するアンケート調査結果(市民)における「取り組んでいきたい」>「 <u>いい</u> 」も取り組んでいるを参考に設定した。
	⑤取組実施数(①×④)	5033	世帯	
効果算定	⑥発生源単位当たり削減可能量(②×③)	-0.40	t-CO ₂ /世帯	
	⑦削減効果(⑤×⑥)	-2.023	t-CO ₂	

住宅の断熱化(新築戸建住宅)

対象：家庭

導入見通し：新築戸建住宅の100%が次世代基準に適合

項目	指標等	数量等	単位	備考
発生源条件	①2020年度までの新築戸建住宅数	2,420	戸	新築戸建て住宅が毎年220棟増加すると想定した。(あきる野統計(課税家屋の棟数(専用住宅))、あきる野市)
	②世帯当たりCO ₂ 排出量(冷暖房用)	0.91	t-CO ₂ /世帯	民生家庭部門世帯当たりCO ₂ 排出量(2020年度推計)×冷暖房用の比率27%(2013年以降の対策・施策に関する報告書(地球温暖化対策の選取肢の原案について)別冊1 2013年以降の対策・施策に関する検討小委員会における議論を踏まえたエネルギー消費量・温室効果ガス排出量等の見直し、中央環境審議会 地球環境部会)
取組条件	③削減効果(断熱化の省エネ効果)	-43	%	地球温暖化対策地方公共団体実行計画(区域施策編)策定マニュアル(第1版)、環境省
	④取組実施率	100.0	%	エネルギーの使用の合理化に関する法律に基づき取組の定着を見込んで設定した。
効果算定	⑤取組実施数(①×④)	2420	戸	
	⑥発生源単位当たり削減可能量(②×③)	-0.39	t-CO ₂ /戸	
	⑦削減効果(⑤×⑥)	-947	t-CO ₂	

HEMSの導入

対象：家庭

導入見通し：全世帯の40%にHEMSを導入

項目	指標等	数量等	単位	備考
発生源条件	①2020年度の世帯数	33,550	世帯	2020年度の全世帯数(あきる野市営住宅ストック総合活用計画、あきる野市)
	②世帯当たりCO ₂ 排出量	2.62	t-CO ₂ /世帯	民生家庭部門世帯当たりCO ₂ 排出量(2020年度推計)×78%電力使用割合(2009年度あきる野市温室効果ガス排出量算定結果)
取組条件	③1台当たりの削減効果	-7.0	%	地球温暖化対策地方公共団体実行計画(区域施策編)策定マニュアル(第1版)、環境省
	④取組実施率	40.0	%	実施率：地球温暖化対策に関するアンケート調査結果(市民)における「導入してみたい」を参考に設定した。
効果算定	⑤取組実施数	13420	世帯	
	⑥世帯当たり削減可能量(②×③)	-0.18	t-CO ₂ /世帯	
	⑦削減効果(⑤×⑥)	-2,461	t-CO ₂	

■(5) 建物・設備における地球温暖化対策の推進(事業所:太陽光発電システムの導入)

太陽光発電システムの普及

対象:事業所

導入見通し:業務施設・工場の30%に太陽光発電システムを導入

項目	指標等	数量等	単位	備考
発生源条件	①2020年度の対象施設数	2,511	棟	現在の業務施設2,511棟(平成23年度あき野統 計(課税家屋の棟数、木造以外の家屋[事務所・ 店舗・百貨店・銀行・病院・ホテル、工場・倉庫・ 市場、その他])、あきる野市)がそのまま保有され ると想定した。
取組条件	②1棟当たり年間発電量に伴うCO ₂ 削減量	-4.9	t-CO ₂ /棟	電力削減量1051.2kWh/kW・年(地球温暖化対策 地方公共団体実行計画(区域施策編)策定マニユ アル(第1版)、環境省) 太陽光発電容量10kW/戸、電力CO ₂ 排出係数を 0.464kg-CO ₂ /kWh(東京電力株式会社の実排出 係数(2011年度)と仮定した。 実施率:地球温暖化対策に関するアンケート調査 結果(事業者)において、<導入予定がある>、 <検討中>を参考に設定した。
	③取組実施率	30.0	%	
	④取組実施数(①×③)	753	棟	
	⑤発生源単位当たり削減可能量(②)	-4.9	t-CO ₂ /棟	
効果算定	⑥削減効果(④×⑤)	-3,691	t-CO ₂	

住宅用太陽光発電システムの普及

対象：家庭

導入見通し：集合住宅の30%に太陽光発電システム(10kW相当)を導入

項目	指標等	数量等	単位	備考
発生源条件	①2020年度の集合住宅数	3,471	棟	共同住宅3291戸(平成23年度あさきる野統計、課税家屋の棟数、共同住宅・寄居舎/住宅・アパート)が、そのまま保有され、新築共同住宅が毎年20棟増加(平成21年度~22年度、22年度~23年度の増加棟数より)すると想定した。
取組条件	②1棟当たり年間発電量に伴うCO ₂ 削減量	-4.9	t-CO ₂ /棟	電力削減量1051.2kWh/kW・年(地球温暖化対策地方公共団体実行計画策定マニュアル、環境省)太陽光発電容量10kW/戸、電力CO ₂ 排出係数を0.464kg-CO ₂ /kWh(東京電力株式会社の実排出係数(2011年度)と仮定した)。
効果算定	③取組実施率	30.0	%	実施率：地球温暖化対策に関するアンケート調査結果(事業者)において、<導入予定がある>、<検討中>を参考に設定した。
	④取組実施数(①×③)	1041	棟	
	⑤発生源単位当たり削減可能量(②)	-4.9	t-CO ₂ /棟	
	⑥削減効果(④×⑤)	-5,102	t-CO ₂	

■(6)大規模事業所における対策

東京都排出総量削減義務に基づく対象事業所での削減対策の実施

対象：工場、事業所

導入見通し：対象事業所による目標削減率の遵守(第1計画期間6%~8%減：基準年度比)

項目	指標等	数量等	単位	備考
取組条件	①削減効果	-6~8	%	
効果算定	②削減効果	-11,434.1	t-CO ₂	別紙2参照

■(7)市役所による対策

市有施設でのCO₂削減(あさきる野市第三次地球温暖化防止対策実行計画の推進)

対象：市が所有する公共施設

導入見通し：あさきる野市地球温暖化防止対策実行計画に基づく取組を実施

項目	指標等	数量等	単位	備考
効果算定	自治体当たり削減可能量	-455.0	t-CO ₂ /箇所	あさきる野市地球温暖化防止対策実行計画に基づく取組

別紙1：生活や事業活動における省エネの推進（民生家庭部門）

排出削減対策項目	削減効果	単位	活動量	単位	実施率	排出削減量	単位	備考
エアコン（冷房）の設定温度は28℃以上の温度を目安とする。	-0.012	t-CO ₂ /世帯	33,550	世帯	11.2%	-43	t-CO ₂	削減効果：家庭の省エネハンドブック、東京都実施率：地球温暖化対策に関するアンケート調査結果（市民）における「取り組んでいきたい」< ->「いつも取り組んでいる」>
エアコン（暖房）の設定温度は20℃以下の温度を目安とする。	-0.020	t-CO ₂ /世帯	33,550	世帯	11.7%	-80	t-CO ₂	削減効果：家庭の省エネハンドブック、東京都実施率：地球温暖化対策に関するアンケート調査結果（市民）における「取り組んでいきたい」< ->「いつも取り組んでいる」>
石油ストーブやヒーター、電気コタツをこまめに消す。	-0.041	t-CO ₂ /世帯	33,550	世帯	1.1%	-15	t-CO ₂	削減効果：家庭の省エネ大辞典、一般財団法人省エネルギー活動センター 実施率：地球温暖化対策に関するアンケート調査結果（市民）における「取り組んでいきたい」< ->「いつも取り組んでいる」>
テレビやゲーム機をこまめに消して、使わないときはコンセントを抜く。	-0.013	t-CO ₂ /世帯	33,550	世帯	15.7%	-70	t-CO ₂	削減効果：家庭の省エネハンドブック、東京都実施率：地球温暖化対策に関するアンケート調査結果（市民）における「取り組んでいきたい」< ->「いつも取り組んでいる」>
冷蔵庫は色々なものをつめこまず、扉の開閉を少なくする。	-0.021	t-CO ₂ /世帯	33,550	世帯	10.7%	-74	t-CO ₂	削減効果：家庭の省エネハンドブック、東京都実施率：地球温暖化対策に関するアンケート調査結果（市民）における「取り組んでいきたい」< ->「いつも取り組んでいる」>
ご飯は炊飯器ですぐと保温するのではなく、必要なときに電子レンジで温め直す。	-0.001	t-CO ₂ /世帯	33,550	世帯	2.6%	-1	t-CO ₂	削減効果：家庭の省エネ大辞典、一般財団法人省エネルギー活動センター 実施率：地球温暖化対策に関するアンケート調査結果（市民）における「取り組んでいきたい」< ->「いつも取り組んでいる」>
お風呂は続けて入浴、一絡の入浴を心がける。	-0.030	t-CO ₂ /世帯	33,550	世帯	5.6%	-57	t-CO ₂	削減効果：家庭の省エネハンドブック、東京都実施率：地球温暖化対策に関するアンケート調査結果（市民）における「取り組んでいきたい」< ->「いつも取り組んでいる」>
買い物を待参し、余分なレジ袋や過剰包装は断る。	-0.058	t-CO ₂ /世帯	33,550	世帯	8.9%	-173	t-CO ₂	削減効果：身近な地球温暖化対策 家庭でできる100の取り組み、環境省 実施率：地球温暖化対策に関するアンケート調査結果（市民）における「取り組んでいきたい」< ->「いつも取り組んでいる」>
白熱灯が切れたときは、省エネ効果の高いLEDランプ、電球形蛍光灯に交換する。	-0.032	t-CO ₂ /世帯	33,550	世帯	20.4%	-220	t-CO ₂	削減効果：家庭の省エネハンドブック、東京都実施率：地球温暖化対策に関するアンケート調査結果（市民）における「取り組んでいきたい」< ->「いつも取り組んでいる」>

合計	-732	t-CO ₂
----	------	-------------------

別紙2：総量削減義務と排出量取引制度による削減効果

●総量削減義務と排出量取引制度の計画値

指定番号	事業所名称	第1計画期間における基準排出量(t-CO ₂)					第1計画期間における削減義務率(%)					排出上限量 (削減義務期間 合計) (t-CO ₂)
		2010年度 (H22)	2011年度 (H23)	2012年度 (H24)	2013年度 (H25)	2014年度 (H26)	2010年度 (H22)	2011年度 (H23)	2012年度 (H24)	2013年度 (H25)	2014年度 (H26)	
0045	横河マニユアクチャリング株式会社 小峰工場	4,496	4,916	4,916	4,916	4,916	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	22,715
0547	東京サマーランド	7,022	7,022	7,022	7,022	7,022	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	32,305
0738	あきる野とうきょう	3,879	3,879	3,879	3,879	3,879	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	17,845
1144	富士通セミコンダクター株式会社 あきる野テクノロジーセンター	11,647	11,647	11,647	11,647	11,647	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	54,745
1740	公立阿伎留医療センター	5,325	5,325	5,325	5,325	5,325	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	24,495

●削減効果

指定番号	事業所名称	第1計画期間における基準排出量(t-CO ₂)					合計
		2010年度 (H22)	2011年度 (H23)	2012年度 (H24)	2013年度 (H25)	2014年度 (H26)	
0045	横河マニユアクチャリング株式会社 小峰工場	269.8	295.0	295.0	295.0	295.0	1449.6
0547	東京サマーランド	561.8	561.8	561.8	561.8	561.8	2808.8
0738	あきる野とうきょう	310.3	310.3	310.3	310.3	310.3	1551.6
1144	富士通セミコンダクター株式会社 あきる野テクノロジーセンター	698.8	698.8	698.8	698.8	698.8	3494.1
1740	公立阿伎留医療センター	426.0	426.0	426.0	426.0	426.0	2130

総合計 -11,434.1 t-CO₂

別紙3：一般廃棄物の溶融処理におけるCO₂排出量

●溶融処理量の推計

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
処理量(t/年)	18181	18089.1	17997.2	17905.3	17813.4	17721.5	17629.6	17537.7	17445.8	17353.9	17262	17170.1	17078.2	16986.3	16894.4

※

※一般廃棄物(ごみ)処理基本計画(あさる野市)における中間目標年度と目標年度

●溶融処理施設の概要

施設名称	西秋川衛生組合熱回収施設
処理能力	117t/日(58.5t/日×2炉)
形式及び処理方式	全連続燃焼式ガス化溶融方式
運転時間	24時間/日
処理設備	流動床式ガス化溶融炉
余熱利用	発電(発電効率14%以上)

●排出原単位(kg-CO₂/t-焼却ごみ)の設定

処理能力 (t/日)	排出原単位 (kg-CO ₂ /t-焼却ごみ)
117	383.6

=-240*LOG(x)+880

●CO₂排出量の推計

年度	処理量 (t/年)	排出原単位 (kg-CO ₂ /t-焼却ごみ)	CO ₂ 排出量 (t-CO ₂)
2020	17813.4	383.6	6833.9
2030	16894.4	383.6	6481.3

あきる野市地球温暖化対策地域推進計画

平成26年6月



発行 あきる野市

〒197-0814 あきる野市二宮350番地
電話 042-558-1111（代）

編集 あきる野市環境経済部環境政策課



東京都あきる野市